

今日の黒崎中央小学校

「笑いあり、幸多き楽しい 1 年にしよう。」



3年生七輪体験

気持ちのよい晴れの一日、3年生は、七輪体験に挑戦しました。



まずは、マッチに火をつけます。マッチを扱うのが初めての子どもも多く、戸惑っている様子も見られましたが、そこは好奇心旺盛な子ども達。目を輝かせながら挑戦しています。



続いて、松の葉を入れたり新聞紙や木切れを入れたりしながら、火をつけていきました。



いよいよ灰に火が付くと
「それ! それ!」
うちわでバタバタ仰ぎながら空気を送り込んでいました。

「やった、火が付いたよ。お餅をいれよう。」



歳火の力はすごいですね。お餅を置いた瞬間、すぐに膨らんできました。

「あ! こげちゃった。でもいいか。いただきます!」

「おいしいね。」



あふれる笑顔がとても印象的でした。おしゃべりしながら食べることはできません。静かに食べながらも、おいしかった様子が伝わってきました。



「はい、先生どうぞ！」

子ども達はとても優しいです。おかげで、私もおいしくいただきました。



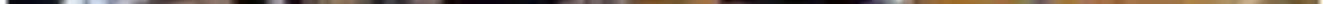
3年生の子ども達のすごいところは、終わった後も！あっという間にお手伝いチームがやってきて、重たい段ボールを運びました。すぐにきれいに片付きました。

奉仕の精神がとても育っている3年生の子ども達。役に立つ喜びを実感しているようです。



6年生

卒業式の練習が始まりました。今日は校長先生にお話をいただき、改めて卒業に向けての第一歩を歩みだした子ども達。きらりとした表情がとても印象的でした。



朝の登校には「無事カエル！」

朝の検温の様子です。ランドセルの横には、先日プレゼントしてもらった「無事カエル」が！安全に気を付けて登下校してほしい、という6年生の子ども達の願いが伝わってきます。6年生の子ども達の優しさに感謝の気持ちでいっぱいになりました。



今、この一瞬にありがとう!

ご覧の写真は、てぶくろの会（読み聞かせの会）のみなさんによる最後のプレゼントに感謝の気持ちでこたえている6年生の様子です。

このような状況でも、県立つ6年生を応援しようとする「てぶくろの会」の方の温かい心に感動しました。はなれていっても、心の「つながり」を感じました。「てぶくろの会」の皆様、ありがとうございました。

